令和６年度第３回君津市社会教育委員会議次第

日時　令和７年３月２１日（金）
午後２時から４時まで
場所　生涯学習交流センター101 会議室

１　開会

２　あいさつ

３　報告　（14：10～14：40）

令和７年２０歳のつどいについて
第５９回君津地方社会教育推進大会について
中央図書館及び市民体育館分室開館時間と休館日の見直しについて
令和６年度社会教育関係事業概要について

４　協議　（１）地域社会に役立ち、より開かれた社会教育を目指して
（14：40～15：30）

（２）公民館の開館時間について　（15：30～15：45）

５　その他　生涯学習バスの今後のあり方について
公民館の使用料金について　（15：45～15：50）
次回　5/9（金）　14 時

６　閉会　（16：00）

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　生涯学習文化課

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
社会教育委員会議	社会教育委員会議	３回 委員９名	・地域活性に役立ち、より開かれた社会教育を目指して ・生涯学習バスのあり方について ・公民館等社会教育施設の今後のあり方についてほか
成人を祝う集い	２０歳のつどい	１回 ５８８人	・公民館、文化ホール等を会場に１０地区で開催。 ・各地区で実行委員会を組織し、手作りの会を企画、運営した。
子どもの読書活動推進	君津市子ども読書活動推進委員会	３回 委員１３名	・「第四次君津市子ども読書活動推進計画」の推進について ・事業の進捗の把握、評価　ほか
	ブックスタート事業	１８回 ４２５人	・ブックスタートパックの配布 ・子ども読書月間の推進
まちづくりふれあい講座	まちづくりふれあい講座	４３回 １２８７人	防災講座（危機管理課） 「長板中形－松原伸生の伝統と展開－」（久留里城址資料館）ほか
地域コミュニティ推進	君津市青少年健全育成団体合同研修会	１回 ４０人	・活動発表「周西の丘小学校」 ・各地区の活動報告（書面報告） ・犯罪発生状況、少年犯罪等について（君津警察署）
	子ども１１０番の家推進		令和６年度協力者数：１，２８４軒
放課後子ども教室	「やえっ子ひろば」	１０回 ５１人（登録者数）	友遊ボール、季節遊び、集団遊びほか
下町集会所	下町集会所運営委員会	委員９名	・運営委員会（２回） ・集会所周草刈り（２回　４０人協力）
人権教育推進	人権ミニフェスタ２０２４	１回	・市内２箇所（生涯学習交流センター、上総地域交流センター）で人権啓発展示 ・上総小学校児童による人権標語の掲示、公民館の人権事業紹介ほか
	人権問題学習講座	１回 ３３名	市民、教職員を対象に講座を開催。「みんなのまんなに子どもたちを！ユニセフと考える子どもたちの権利」をテーマに、学校、地域での子どもへの関わり方について理解を深めた。
コミュニティ・スクール推進事業	周西南中学校区学校運営協議会	４回 委員１３人	・令和６年度学校運営の基本方針について ・学校評価について ・地域学校協働本部について ・令和７年度学校運営の基本方針についてほか
	周西南中学校区地域学校協働本部	１３回 本部役員９名	・定例会義、教頭との事前打合せへの参加 ・学校支援、地域交流、広報部会活動への助言
	上総小櫃中学校区学校運営協議会	４回 委員１５名	・令和６年度学校運営の基本方針について ・学校の困りごと、課題について ・学校評価について　　ほか
文化財審議会	文化財審議会会議	会議２回 現地視察１回 委員７名	・文化財の保護・活用等に関する調査及び審議について ・久留里城址資料館企画展視察
文化財活用	出土遺物公開展 「小糸川周辺の鎌倉・室町時代～みふねの里保育園の下に遺跡があった！～」	報告会参加者 ７３人	・中央図書館にて開催 ・みふねの里保育園建設に伴い発掘調査した富吉遺跡Ⅲとそれに関連する遺跡の展示及び発掘調査報告会を実施した。

令和6年2月末現在

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　生涯学習交流センター

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
市民相互交流促進・生涯学習促進事業	子育て支援交流会「おしゃべり広場」	1回 12人（保育7名）	①「教えて！幼児期の子育てで大切なこと～近年の学校保健室の様子から考える～」 講師の講演 ②グループワークによる分かち合い
	地域住民交流イベント「ミニ鉄道フェスティバル」	1回(2/16) 230人	さざなみ鉄道倶楽部、上総鉄道紀行の運営により、鉄道ジオラマ、関連展示などを実施した。
	IT講習会	計26回 222人	・Word/Excel講座 （7回） ・スマートフォン講座（13回） ・LINE講座（6回）
	子育て支援サポーター「さぽっと」による傾聴講座	4回 47人（保育15人）	・傾聴について ・かみ合う会話、かみ合わない会話 ・「聴く」力で変わるコミュニケーション ・交流会
子ども相互交流事業	こっこる一む事業	52回 805人	・今日の絵本はなにかな？（11回） ・布絵本であそぼう（10回） ・親子で一緒にハーモニカと(11回) ・ベビーマッサージ（11回） ・ぐるんぱと遊ぼう（2回） ・ベビーフレイズ（1回） ・季節イベント（6回）

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　君津中央公民館

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
公民館運営審議会	君津地区公民館運営審議会	会議(4回) 委員12人	・公民館運営審議会4回 ・諮問「君津地区における地域活性化・地域課題の解決に資する社会教育機関としての公民館のあり方について」
コミュニティ活性化事業	利用者説明会	1 回 46名	・公民館を利用する時のお知らせとお願い ・サークル交流会　ほか
	サークル・団体活動・社会教育関連の 地域諸団体への支援・協力	随時	・サークル・団体・利用者みんなの会への活動支援 ・青少年相談員活動支援・おもちゃ病院支援 ・子育てサポーター「さぽっと」支援
	公民館だより「ひこばゆ」	3回	・375号：みふねの里保育園開園　害獣に向き合う　ほか ・376号：開館60周年記念セレモニー開催　ほか ・377号：戦後80年ひこばゆ特別企画あの戦争を忘れないほか
	開館60周年記念事業		・記念文化祭の実施と記念誌の編集・発行（文化祭は後述） ・準備会（4回）、役員会（4回）、実行委員会（5回）
	第60回君津中央公民館文化祭	11/2～11/4 延べ2,302人	・舞台発表、作品展示、体験企画、特別企画（「つながり」、「関わり」を楽しく深める　3つのツナかんプロジェクト）など ・全体会議（3回）、グループ会議（各グループで実施）
青少年教育事業	公民館こどもクラブ	4回（夏・冬） 132人	・君津高校説明会 ・事前指導 ・勉強会、レクリエーション
	令和7年周西南中学校区20歳のつどい	10回 実行委員6名 当日参加者　88人	・実行委員会計10回（会議8回、リハーサル、当日） ・実行委員企画として仲間たちへのインタビュー、恩師からのメッセージ、クラッカーを実施した。
課題解決学習推進事業	保育協力者研修	1回 8人	・公民館保育について ・保育備品の整理
	家庭教育支援講座 とまり木オンラインおしゃべり会	3回（2月～3月） 4人	・不登校の子の保護者同士の交流の場として実施
	家庭教育講演会＆情報交換会	1回（2/8） 15人	・テーマ「子どもが自ら伸びる力を育むために、家庭、学校、地域の大人ができること～」
	男性の家事育児参画促進事業「父子で学ぶ防災教室」	1回（1/25） 17人	・防災の基本知識や日頃からの備えについての親子学習
	人権問題学習講座「みんなのまんなに子どもたちを！ユニセフと考える子どもたちの権利」	1回（9/27） 33名	・子どもが直面している困難な状況（＝生きづらさ）をテーマに、市民、教職員が共に学び合う機会として実施。 ・生涯学習文化課、学校人権教育委研究協議会と共催実施。
	ふれあいひろば-ほれぼれ-	2回(3月実施)	・生涯学習交流センターを拠点としたシニアの集いの場づくりとして実施した。 ・レクリエーション、ミニ講座、交流
	障がい者の生涯学習推進事業「みんなのひろば」	3回（1月～2月） 9人	・学校卒業後の障がい者の学び、交流する機会として実施。 ・学習の成果発表の機会として「みんなのひろばアート展」
	助けあい・支えあい広場 あいあいカフェ	40回（2月末時点） 1681人（2月末時点）	・当館対象地域内で働く障がい者、地域住民との相互理解を進める機会として就労継続支援施設の商品販売とボランティアのセルフドリンクコーナーによるミニカフェを実施。 ・ドリンク売り上げ寄付（能登半島地震義援金）
	ゆるやかな地域ネットワーク形成事業「君津中央公民館ポンコツ村」	6回（2月末時点） 38人（2月末時点）	・地域の人のゆるやかな交流の機会づくりを進める。 ・調理実習、レクリエーション、創作活動 ・「ポンコツアート」展開催
分館事業	貞元を知って楽しむ講座	1回（2/1） 24人	・地域行事である「郡地区どんど焼き」をとおして、地域の魅力を再発見する。

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　八重原公民館

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
公民館運営審議会	君津地区公民館運営審議会	会議4回ほか学習会等 委員１２人	「君津地区における地域活性化・地域課題の解決に資する社会教育機関としての公民館のあり方について」諮問に対する答申作成
管理運営事業	サークル団体研修会	1回 71人	・公民館の基本的な役割について ・公民館の使い方、サークル活動について ・AED講習 ・避難訓練
コミュニティ活性化事業	館報「八重原」発行・編集委員会	年4回発行	第133号：地区役員紹介／第134号：防災特集、地域の居場所紹介／第135号：文化祭報告、地域の人物・学校・地域行事の紹介／第136号：20歳のつどい、子ども食堂紹介
	第28回八重原地区ふれあい文化祭	R6.11.2~3 来場者数 2日間で約2000人	・展示、ふれあい広場（模擬店）、催し物（体験）、音楽芸能部門の４部門を実施。 ・特別企画として、地元陶芸家による陶芸体験、クイズラリーを開催。
青少年教育事業	八重原こども体験教室	7回 121人	・草木染め ・バスハイク ・土器作り ・木工体験 ・君津ふるさとかるた ・焚き火ＤＥクッキング ・実物大の生物を描こう！
	20歳のつどい（君津中学校区）	会議含む 202名	実行委員会5回（集いの企画、20歳のメッセージ等）
	20歳のつどい（八重原中学校区）	会議含む 107人	実行委員会5回（集いの企画、20歳のメッセージ等）
課題解決学習推進事業	八重原地区家庭教育学級	3回 30人	・開級式＆おいしいコーヒーのいれ方 ・読書の楽しみ方教えます！ ・親子でリフレッシュ！
	家庭教育講演会	1回 20人	「ピンチに役立つ護身術」 ・護身術（防御の方法・体の中の急所） ・護心術（暴力に気付く、避ける、自分を大切にするとは）
	八重原公民館スマートフォン講座	3回 26人	・電話、カメラを使おう ・インターネットを使おう ・アプリのインストール ・地図アプリを使おう

	あったかふれあいサロン	11回 八重原97人 周南32人 計129人	・交通安全、特殊詐欺について/折り紙 ・熱中症予防/ハーモニカ演奏鑑賞 ・成年後見制度/和紙ちぎり絵 ・防災学習/防災グッズづくり ・ラジオ体操講座/みんなで歌おう ・太極拳/カーレット ・栄養講座/白玉団子づくり ・腰痛予防/ボードゲーム ・終活セミナー
	防災講座	1回 8人	・避難所宿泊体験

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　周西公民館

分　類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
コミュニティ活性化事業	周西公民館だより 「はまっぺ」 編集発行事業	発行4回/年	編集委員とともに企画・取材・編集・校正を行い、年4回発行。地域の情報紙としての位置づけを目指し、地区の人物や場所、出来事を紹介。
	令和6年度　第18回 周西公民館地区文化祭	11/9（土） ～ 11/10（日） 2日間で1,800人	実行委員会を組織し第18回周西公民館地区文化祭として開催。発表、展示、体験、販売の4分野で構成。飲食スペースを設け、バザーも実施し賑わいのある文化祭となった。
	サークル団体研修会	7/17（水） 7/19（金） 50人	公民館の基本的な役割や利用について説明した。また、参加者同士でグループトークを行い、サークル運営に関する課題を共有することで、有意義な情報交換の場となった。
青少年教育事業	子どもデイキャンプ	7/27（土）～28（日） 7人	青少年相談員との共催事業。小学4～6年生対象。 周西公民館を会場に実施。
	すさい子ども教室	6回 131人	夏休みと冬休みに実施。毎回募集後すぐに定員まで達してしまうほどの需要があった。君津高校の生徒にはボランティアとしての協力をお願いし、その結果、双方にとって有意義な機会となった。
	おやこ教室	4回 44人	公民館事業に初めて参加する方が半数以上を占め、新たな参加者の獲得に繋がった。また、参加者からは、活動を通して情報交換ができて良かったという声をいただいた。
	令和7年 周西公民館 20歳のつどい	会議含め7回 89人	令和7年1月12日に周西公民館で開催。実行委員企画として、ビデオレター、20歳のインタビュー、感謝のメッセージを実施。
	子どもバスハイク	3/1（土） 実施予定	青少年相談員との共催　小学4～6年生対象 日本科学技術館
課題解決学習推進事業	周西幼児家庭教育学級 （たんぽぽ学級）	10回 （閉級3/6） 237人 （1～9回延べ）	新規参加人数は3名（以前に参加、継続参加人数15名）。レクレーションや子育て講座。 　公開講座は危機管理課と共催で、乳幼児の保護者だけでなく、関心を寄せる方の参加が多くあった。
	家庭教育サロン （話そう！色とりどりの子どもたち）	5回 40人	学級形式ではなく都度募集で実施。総じて参加者が少なかったものの、満足度は高い。特にトーク回（3回）は新規参加者もまじえじっくりと話をすることができた。人権事業（不登校サポート！全3回）のフォローアップとしても実施。
	高齢者学級 （おとなの放課後倶楽部）	8回 290人	ターゲットはアクティブシニア。全8回を対面で実施。学級生53名のうち皆勤賞9名。
	高齢者交流事業 （お達者倶楽部ゆいまーる）	3回 27人	高齢者が参加して“ちょっと得した気分を味わえる”ようにプログラムを構築。スマホ講座「基本編」から「応用編」へと全3回実施。LINEアプリなどわからないことが理解できたと好評を得た。
	みんなのともかつ ～1人じゃやらないことをやる～	5回 （最終3/29） 38人 （1～4回延べ）	就労層が参加できるように開催曜日を土日午後に設定した。公民館事業に初めて参加する方が多いが、継続的な参加者も数人いる。交流、自己実現。
	※家庭教育支援事業 家庭教育講演会 周西中学校区青少年健全育成協議会と共催	1/18（土） 29人	『子どものやる気の引き出し方　声かけ×仕組化で変わる』講師の長年の知識と経験に基づいた話には説得力があり、参加者からは「すぐに実践したい」という感想が多く寄せられ、総じて満足度が高かった。
	※人権関連事業 「不登校サポート！」	3回 52人	コロナ禍を経て、不登校児が増加している。関連報道も多く、悩んでいる方、関心を持つ方が増えていることをふまえ実施。不登校をテーマに様々な講師から学ぶ機会とした（内容は連続しない）。講義、トーク。

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　周南公民館

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
公民館運営審議会	君津地区公民館運営審議会	会議 委員12人	・公民館運営審議会4回
コミュニティ活性化事業	館報「ひろば」編集発行事業	5回発行 編集委員　5人	・編集会議の実施、各号の発行
	ふるさと運動事業	5回　委員14人 18チーム　75人 4団体発表 1回　20人(小学生含) 1回　45人	・地域活動委員会議 ・第3回周南ふれあいスポーツ大会(モルックの部のみ実施) ・郷土芸能継承活動（第51回周南地区文化祭にて発表） ・お飾りづくり ・ふるさと周南ウォッチング(小山野編)
	第51回周南地区文化祭	10/26～27 延2,400人来場	・実行委員会、部門別会議、全体作業等開催 ・特別展示「みんなでつくる周南の‘けもの’展」 ・実行委員会企画、作品展示、体験、模擬店
	公民館利用者研修会	14団体　14人参加 11団体　12人参加	・5/3利用者研修会（昼の部・夜の部） ・2/1公民館活用術(利用者研修会として実施)
青少年教育事業	青少年キャンプ	7/27～28 19人(小5～中1)	・公民館主会場。キャンプファイヤー、レクリエーション等 ・青少年相談員、協力
	青少年バスハイク	1回　41人(小4～小6)	・水の科学館、しながわ水族館 ・周南地区青少年相談員と共催
	夏休み大映画会	1回　26人(就学前～小学生、保護者)	・映画鑑賞会(未就学児参加可)
	はにわづくり	1回　8人(うち親子2組)	・はにわづくり(親子参加可)
	プチ防災イベント	1回　11人(小学生)	・災害時の着火体験、防災学習
	親子でクッキング	1回　4組　12人	・小学生親子による減塩調理実習
	公民館で宿題やろう・習字	1回　18人	・書初め練習
	春休み羊毛フェルトづくり	1回　3月実施予定	・羊毛を使ったフェルトづくり
	周南地区20歳のつどい	1回 72人	・実行委員会 ・恩師インタビュー　等
課題解決学習推進事業	農業講座	5回 延40人	・裏山遊歩道草刈、文化祭参加 ・学習会「君津市の農林業について」
	家庭教育関連事業	1回　11人 1回　3月実施予定	・保育協力者合同研修 ・子育て世代応援企画春休み人形劇「ジャックと豆の木」他
	周南寿学級	10回　延213人	地域の宝を深掘り(長板中形、日本遺産認定)／地域学習／戦後80年を考える学習　他
	認知症カフェ「すなみほっとサロン」	12回 延233人(2月末時点)	認知症予防学習／レクリエーション　等 ・ブログやHPで情報発信
	人権学習推進事業	1回　44人	・戦後80年を考える～地域の戦争を紐解く～ ・寿学級公開講座
	セカンドライフ支援事業	4回延64人 3回延24人(2月末時	・ゼロから始める写仏（終了後サークル化） ・大切な日に役立つハンドメイド
	自治会学習活動応援事業	6/23　39人 7/6　13人 10/4 13人	・常代自治会「常代防災講座」（共催事業） ・皿引自治会「皿引未来会議」(学習支援) ・地区内高齢者体操系団体活動情報交換会(高齢者支援課
	地域福祉関連事業	6回(周南会場分) 延38人(2月末時点)	・あったかふれあいサロン ・企画運営：かまちょろ会議 ・共催：君津東地区社協八重原公民館
	地域連携・学校支援事業	3回　45人 1回　6人	・周南小中一貫教育校「周南史跡めぐり」協力 ・周南地区行事予定連絡調整会議
	災害・防災関連事業	6/23　39人 7/6　13人	※自治会学習活動応援事業　再掲
その他	青少年健全育成活動	31回　延586人	周南地区青少年を健全に育てる会への参加、協力 ・各種会議 ・夏季防犯パトロール(6回) ・交流事業(いやさか君津おどり参加) ・「あい♡らぶ周南フォトコンテスト」の開催 ・あいさつデイの実施(各学期×5日間)

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　小糸公民館

分類	事業名称	回数･延人数等	主な内容･題材等
公民館運営審議会	公民館運営審議会	会議４回　ほか 委員８名	・令和７年「２０歳のつどい」について ・再整備に伴う公民館運営の現状と今後の展望
コミュニティ活性化事業	公民館利用者団体・懇談会	５回 169人	・利用者団体・サークルによる懇談会：２回 ・館内外の清掃作業：2回 ・利用者研修会：１回（千葉県西部防災セ
	公民館だより発行事業	４回発行	・地域の施設、活動団体の紹介 ・公民館事業の紹介　など
	第５３回小糸地区文化祭	１０回 来場者数 2800人	・準備会の実施、実行委員会を組織 ・特別企画　①20歳のつどい実行委員会による模擬店参加　②中学生によるカフェ運営
青少年教育事業	小糸親子教室	７回 ２６７人	・スポーツレクレーション ・調理体験（パン、太巻、うどん） ・バス移動教室　など
	チャレンジスクール	５回 １３８人	・工作（キャンドル、たたき染め） ・調理実習（ナポリタン作り） ・スケート体験　など
	子どもキャンプ	５回 １１１人	千葉市少年自然の家で１泊２日の宿泊体験 ＊青少年相談員と共催
	２０歳のつどい	１０回 ２３４人	・実行委員会　全６回 ・小糸地区文化祭、清和地区文化祭に模擬店参加 ・周東中学校区として旧小糸中学校区、旧清和中学校区の合同開催
課題解決学習推進事業 地域子育て支援拠点事業（生涯学習文化課予算）	いきいき学級	１０回 １４１人	・フレイル予防 ・軽スポーツ入門（モルック体験会） ・初中級向けスマホ口座　など
	小糸家庭教育学級	１１回 ３２２人	・講座「スマホ世代の子どもたちのために」 ・バスハイク
	プレイルーム文化祭子ども実行委員会	１５回 ６０８人	小学校6年生を実行委員に、広場サポーターと共に文化祭で実施する企画の検討、実施を行った。
	夏休み子どもゲーム大会	４回 １１２人	君津高校生や中学生に運営ボランティアを依頼し、プレイルームで使用しているカードゲーム等を利用したゲーム大会を行った
	Let’s Play	４回 ８６人	男性の育児支援としてままごとキッチン作りや、子育て支援として調理や裁縫、寄せ植え等の体験型事業を実施した。
	夜Cafe	１回 ３４人	地域のカフェで児童養護施設施設長による講話、弾き語りを通して、多世代が思春期について、考えグループで語り合う機会とした
	プレイルーム運営委員会（ひなたぼっこ隊）活動支援	２０回 １２６人	・ひなたぼっこ会議（毎月1～2回） ・季節に応じた室内装飾制作 ・「おしゃべりティータイム」等イベントの企画運営
各種団体・サークル活動の支援	小糸地区青少年健全育成協議会	９回 ５２２人	・青少年健全育成標語及びフォトコンテストの募集・選考・表彰 ・小糸地区小学生相撲集会 ・教育講演会「困難を乗り越えるための生きる力」 ・健全育成だより発行　等
	陶芸教室	３回 ８１人	・陶芸体験（成形、色づけ、窯出し）を公民館共催で行い、サークル会員の増加、活動活性化を図った。

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　清和公民館

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
公民館運営審議会	小糸・清和地区 公民館運営審議会	会議４回 委員８名	・令和6年度公民館事業及び予算について ・再整備に伴う公民館運営の現状と今後の展望 ・文化祭、20歳のつどいについて　ほか ※事務局：小糸公民館
コミュニティ活性事業	第52回清和地区文化祭	11/9～10 延べ1,200人来場	・保育園、小中学生の作品展示 ・模擬店物販、軽トラック市 ・特別企画（ダンボール王国）
	公民館だより「館報せいわ」発行事業	年4回発行 （1,100部発行）	・役員紹介（391号） ・定期利用サークル特集　（392号、393号） ・清和地区「20歳のつどい」（394号）
	里山で始める私のライフワーク～自分サイズのカフェ・開業～	1回 22人	・カフェ開業の体験談と参加者交流 【市民センターと共催】
	利用者交流会 利用者説明会・意見交換会	3回 延べ84人	《利用者交流会》 学校跡地を活用した施設見学及び水の郷さわら見学。 《利用者説明会・意見交換会》 利用に関する説明会、新施設紹介を実施。
青少年教育事業	清和地区 子どもキャンプ	1回（1泊2日） 26人	もしものときの避難所体験！おらがわで非日常を体験しよう ※青少年相談員と共催
	子ども教室 「遊びの王国」	4回 延べ137人	・調理活動と工作（第1回） ・高齢者学級と共催で工作（第2回） ・パン作り教室と集団遊び（第3回） ・千葉大学教育学部生と交流（第4回）
	新春ちびっこ大会	1回 44人	凧あげ大会、新春運試し大会（ビンゴゲーム）、今昔あそび体験、餅つき大会 ※青少年相談員、民生委員児童委員、社会福祉協議会と共催
	周東中学校区 ２０歳のつどい	20歳の対象者 64人	・実行委員会議（10回） ・小糸地区文化祭、清和地区文化祭に参加 ・「20歳のつどい」企画・運営 ※事務局：小糸公民館
課題解決学習推進事業	生涯学習講演会 「デジタルなものづくりから引き出すワタシと清和の可能性」	1回 17人	・デジタルを活用したものづくりとは ・個人や地域の可能性を引き出す先進事例紹介　など
	子育て支援事業 「親子教室」	7回 延べ95人	・調理（防災パン作り）体験 ・移動教室（葛西臨海水族園、そなエリア、アクアリンク千葉） ・避難所体験（宿泊）ほか

課題解決学習推進事業	大人の学校	13回 延べ261人	・健康講座（介護予防体操、地域包括支援センターとは） ・移動教室（東京スカイツリー方面） ・小学生との交流 ・モルッククラブ　ほか
	じぶん時間を楽しむ講座	3回 延べ38人	米粉のおやつ作り（クッキー、チヂミ、マフィン）
団体支援	清和青少年健全育成連絡協議会	各種行事等参加 延べ650人	・総会 ・標語コンクール、清和フォトコンテストの実施 ・教育講演会（小糸地区と合同実施） ・多世代交流会（清和小学校、大人の学校参加者）
	体験せいわ学	7回 延べ129人	・炭窯でピザ作り体験 ・そばの収穫、そば打ち体験 ・納豆、味噌、干し柿作り体験　　ほか
	清和の魅力探訪ウォーク１２	1回 9人	高宕山～石と水の隠れた歴史を尋ねる～をテーマに実施。 ※清和地区体育協会と共催

主な主催事業の実施状況　　小櫃公民館

分類	事業名称	回数･延人数等	主な内容･題材等
公民館運営審議会	小櫃・上総地区公民館運営審議会	会議4回 委員8名	R5・６審議テーマ「地域活性の拠点としての公民館運営・事業のあり方について」を審議。
青少年教育事業	こども会等担当者会議	1回17人	子どもたちに安全・安心な地域活動を提供する体制について協議。
	こどもひろば	10回220人	夏休みはボードゲーム大会や「図書館へGO」、冬休みは書き初め教室や凧揚げを実施。
	青少年相談員連携事業	3回48人 （会議2回）	新春ふれあいフェスタとして「小櫃廻戦」を開催。
	子どもキャンプ	8回146人 （会議5回）	稲ヶ崎キャンプ場（鴨川市）にて宿泊を伴うキャンプを実施。
	令和7年小櫃地区20歳のつどい	7回98人	実行委員会の開催、式典および「20歳のつどい」を開催。
コミュニティ活性化事業	利用者懇談会	2回41人	半期ごとに長期利用申請と公民館利用上の注意事項等について説明。第１回目の内容は懇談会“公民館「快善」計画について”、第２回目の内容は「マイナンバー制度について（まちづくりふれあい講座から）」、「地域づくり協議会設立準備会」について、小櫃公民館開館50周年記念事業の振り返り。
	館報「おびつだより」の編集・発行	年4回発行	『おびつだより』232号～235号を発行。編集委員会による取材、紙面構成、記事作成等を実施。
	開館50周年記念式典	招待者34名	文化祭1日目の午前中に開催（特別映像「小櫃公民館のあゆみ」上映、記念誌掲載作文の本人朗読、マスコットキャラクターの発表等）。
	開館50周年記念文化祭（第50回小櫃地区文化祭）	2日間で1,104人	開館50周年を迎えることから記念文化祭として開催（特別展示「小櫃公民館 開館から50年のあゆみ、「おびつのORAGAICHI（おらが市）」）。
	開館50周年記念事業①菅原智大さん講演会	1回150人	地元（俵田）出身の世界的パティシエ・菅原智大さんによる対談形式の講演会とケーキの試食。
	開館50周年記念事業②篠田義明さん講演会	1回100人	地元（三田）出身の教育学博士・篠田義明さんによる講演会。オンライン参加やサテライト会場（中央図書館）と結んで実施。
	開館50周年記念事業③小櫃里山コンサート	1回123人	地元出身の音楽家（篠宮幸則さんと鈴木希実さん）による演奏会。地域住民が気軽に文化芸術活動に触れる機会をつくることを目的に実施。
	小櫃ちいきミニシアター	3回124人	子供会等への出張映画上映（「こどもひろば」としては館内で2回上映）。
	団体支援事業 ①小櫃公民館利用者連絡協議会 ②小櫃の元気なこどもを育てる会）		①利用者連絡協議会（役員会・総会、美化活動） ②小櫃の元気なこどもを育てる会（役員会・総会）
	学校支援・連携事業	5回144人	小櫃小学校３学年総合学習支援「小櫃ホタルの里プロジェクト」および小櫃小学校教育講演会を実施。

主な主催事業の実施状況　　小櫃公民館

分類	事業名称	回数･延人数等	主な内容･題材等
	おしゃべりウォーク	0	※第12回おしゃべりウォークは低温・雨天のため中止。→次は今回設定したコースで実施の予定。
課題解決学習推進事業	「小櫃まるごと博物館」構想事業	撮影9回 会議6回18人 (第6回は含めていない)	運営会議と撮影等を実施。配信動画は、「小櫃公民館のあゆみ」「小櫃小学校学習田」「小櫃の水」「小櫃学―小櫃の戦跡―」。
	小櫃学～戦跡の地をめぐり、平和を考える～	1回19人	座学「戦時下の小櫃」と現地（B29墜落地、忠霊塔、搭乗員埋葬地、機銃掃射跡・集団疎開の話、呑龍慰霊石塔）視察を実施。
	趣味教養講座 ①コーヒーを楽しむ教室 ②ニットカフェ	①2回　21人 ②3月～4月にかけて3回実施予定	①コーヒーについての座学と淹れ方の実践。参加者の一部が文化祭へカフェ「カフェおびつ」を出店。 ②おしゃべりをしながら編み物を楽しみ、参加者同士が交流できる機会を創出する。
	おびつ スマイルサロン “いーね”	毎月第3金曜日 286人(3月分は含めていない)	サロン活動を通じて、一人ひとりの生きがいづくり・孤立防止・介護予防など、「人が集まる場づくり」を進めることを目的に実施。 小櫃地区社会福祉協議会と共催。
	介護家族のひろば	4回26人	関係機関および当事者による企画会議を経て、年間2回実施。介護者同士によるピアカウンセリングの場。話題提供として「ケアマネジャーって何」「気になる住宅改修」。
	小櫃地区防災講座	1回58人	内容は防災講話、君津市避難行動要支援者避難支援計画についての説明。その後グループ討議、一次救命処置の実習。小櫃地区自治会連絡協議会と共催。
	子育てサロン 「おびつな」	12回103人	子育てにおける育児不安の解消等に寄与。 子育て支援室「コアラルーム」と連携。
	デジタル活用講座	4回40人	スマホの操作に特化して開催。題材としたアプリは「LINE」「FUN＋WALK」「ヘルスケアパスポート」「CLINICS」。
	高齢者学級 「ほほえみ学級」	9回163人	アクティブシニアを対象に9回開催。プログラムとして、ものづくり体験（組みひもづくり、自然素材で染物、うどんづくり）や、地域を知る移動学習（「おらがわ」視察、中央図書館でおとなの読み聞かせ体験、八犬伝の世界にふれる館山城視察等）を実施。

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　上総地域交流センター

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
市民相互交流促進・生涯学習促進事業	まちなみ塾（事業）	13回 174人	定例会議を10回実施。事業は久留里の打ち水、くるり落語フェステバル、久留里まちなみコンサート、鄙の雛展を実施。
	花いっぱい運動の推進	4回(準備を含む) 39人	青葉高等学校や地元の任意団体等と一緒に実施。 ・夏季/サルビア、マリーゴールド、ペチュニア、ジニア　合計約600株を花壇に植栽 ・冬季/アリッサム、ノースポール、ダイヤンサス、ビオラ、パンジー　合計約600株を花壇に植栽。

令和6年度　主な主催事業の実施状況　　上総公民館

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
公民館運営審議会	小櫃・上総地区公民館運営審議会	会議4回 委員8名	「地域活性の拠点としての公民館運営・事業のあり方について」を議題として主に審議した。
課題解決学習推進事業	地域リーダー防災学習会	1回 20人	首都圏外郭放水路（埼玉県春日部市）に行き、水害を中心とした防災に関する学習を行った。 自治会連協、民生児童委員協議会、市民センターと共催。
	上総子ども人権教室 （上総子どもふれあい教室）	3回 45人	人権に関する正しい知識、実践力や子ども同士のふれあい活動をとおして仲間意識や思いやりの心を育てるための講座等を実施。 内容：「移動学習　日本赤十字社（義肢製作所見学と体験）と千葉市科学館」「パラスポーツのボッチャを体験」「地域の人と昔あそびをしよう！」 協力：上総小学校、主任児童委員、人権擁護委員
	地域住民交流教室	3回 30人	「発達障害」「人権擁護委員の活動」「子どもの権利」について講座を行い、地域の身近な人権課題を学習した。
	ICT講習会～知って得するスマホ活用術～	1回 20人	ちば施設予約サービスの使い方や、サークル運営へのLINEのグループ機能の活用方法を学んだ。
	みんなイキイキ！食の健康教室	2回 13人	地域の健康課題である高血圧について、座学及び成人と孫との調理実習を通じて、世代を越えて学習した。
	さわやか学級（高齢者学級）	10回 171人	健康をテーマに様々な講座を実施。高齢者が健康でかつ地域でいきいきと暮らし続けられる地域づくりにつながるよう、学びの場と交流の場を設けた。
	わいわい広場	2回 27人	「ヨガ」や「幼児期に必要な栄養と食事」についての講座と、親子で楽しめる絵本やおしゃべりの時間を組み合わせて実施。
コミュニティ活性化事業	上総の“山”と“歩く”を楽しむ教室	1回 15人	「松丘古城めぐり～里見義尭没後450年を迎えて～」をテーマに、千本城跡、大戸城跡、三本松公園を巡り、地域の山や歴史に親しむ機会をつくった。
	趣味教養講座「スマホ塾!!」	4回 55人	「インターネットを使ってみよう」「電話・カメラを使おう」など全8テーマの講座を実施した。
	趣味教養講座「手作りサラダを楽しむ教室」	2回 19人	地元の飲食店店主を講師に、地元の野菜を活用して本格的なサラダを楽しむための調理方法の基礎を学んだ。
	館報「上総公民館だより」発行	4回(文化祭特集号含む)	地域の広報紙として発行。 内容：主催事業関係、地域団体紹介、サークル紹介等
	「久留里だより」発行	1回	地域の広報誌として、第18号を発行。 内容：令和7年久留里地区「20歳のつどい」、第18回「くるり落語フェスティバル」、「花いっぱい運動」、第17回「鄙の雛展」、「久留里城まつり」
	第52回上総地区文化祭	6回(準備を含む) 1，408人	地域住民の学習・文化・スポーツ活動等の交流を深めると共に、文化振興と活力ある地域社会をめざし「第52回上総地区文化祭」を実施。 内容：芸能のつどい、作品展示、模擬店、特別展示「上総地区で頑張る消防団紹介」ほか

分類	事業名称	回数・延人数等	主な内容・題材等
青少年教育事業	青少年相談員共催事業	16回(会議を含む) 255人	青少年の健全育成を目的に、青少年相談員と共催で各事業を実施。 ・キャンプ（1泊2日） ・バスハイク ・書道大会＆お楽しみビンゴ大会　等
	夏休み自習室開放	1回 55人	青少年の学習を支援する目的で、7月22日～8月30日まで自習室として会議室を開放した。
	公民館Deチャレンジ	2回 9人	小学生を対象に夏休み期間に実施。 ・「自分だけの虫の王様を作ろう！」 ・「パンづくりに挑戦！」
	上総地区青少年健全育成	1回 112人	上総地区全体として青少年健全育成に資する社会啓発標語コンクールを実施。「明るい社会啓発標語」(受賞者8名へ賞状を授与、地域各所へ標語を掲示)
	令和7年20歳のつどい	14回(準備を含む) 65人	・各地区とも20歳のスピーチ、20歳を迎える方及び来賓・恩師によるメッセージ集を発行・配布。
分館事業	第19回松丘ふれあいまつり	7回(準備を含む) 573人	内容：芸能発表、作品展示、模擬店、モルック大会、ドローン体験など
	松丘分館だより発行	3回	地域の広報誌として発行。 内容：サークル活動案内、松丘探検隊参加者募集、松丘健康講座料理レシピ紹介、講座等事業紹介、サークル紹介等
	松丘分館事業（その他）	7回 107人	主に地域の方を対象に実施。 ・松丘分館事業推進委員会 ・松丘地区防災講演会 ・お飾りづくり講習会 ・夏休み子ども茶道体験教室 ・移動研修（巣鴨とげぬき地蔵通り商店街及び六義園を見学）
	松丘探検隊	7回 97人	地域住民と公民館職員等で現地の学習会を実施。 内容：「愛宕神社・後藤忠明の彫刻、般若寺跡、岩室城跡」他（全7回）
	松丘健康講座	4回 84人	「フレイル予防」「口腔ケアについて」「子どもと一緒にスローエアロビック！」「認知症との向き合い方」の全4回を実施。
	第21回亀山ふるさとまつり	7回(準備を含む) 509人	内容：芸能発表、長板中形展示、竹かごづくり体験コーナー、模擬店、みんなで歌おう♪など
	広報かめやま発行	3回	地域の広報誌として発行。 内容：長老に聞く、ほっとかめやま、亀山で頑張っている人、地域の話題　他
	チェーンソー・刈払機メンテナンス講習会	1回 11人	チェーンソー・刈払機を安全、安心して使用する方法や長く使い続けるためのメンテナンス方法を学ぶ。
	亀山健康教室（認知症予防）	2回 29人	認知症予防について、座学とヨガで心と身体を整える。
	亀山分館事業（その他）	4回 37人	主に地域の方を対象に実施。 ・亀山分館事業推進委員会 ・移動研修（上野自由散策とそなエリア東京で防災体験）

令和６年度の各社会教育機関の事業について

【久留里城址資料館】

１　令和６年度事業の概要

展示事業としては、「伝えたい千葉の産業技術 100 選」に「房総の二五穴群」が登録されたことをふまえ、市役所１階ロビーと資料館で関連展示を行った。

また秋の企画展では、戦国時代の久留里城主里見義堯の没後450年を記念し、義堯に関する貴重な資料を公開し、その足跡や人物像、君津市域と里見氏とのかかわりを紹介し、好評を博した。

年間を通して行う資料館講座各種、市内小学生の見学受け入れ、出前授業や出張講座などの教育普及事業は、順調であったが、施設面において、令和５年５月の地震で被災した天守閣が依然復旧しておらず、来訪者の期待に添えないでいる面もある。

保管資料の整理や新出資料の調査研究、市民やメディアからの問い合わせにも積極的に応じたが、改正博物館法にある“デジタルアーカイブとその活用”への道のりは、厳しい現状である。

２　主な成果と課題

企画展には市域をはじめ各地から来場者が訪れた。テーマとする里見義堯が没後 450 年という節目であったことから、館で初めて市長や資料所有者などを招いて内覧会を実施した。その他、シンポジウムや講演会など各種イベントを開催し、広く紹介することができた。

また、前年度開催の企画展「長板中形」の情報を整理し、期間限定（令和６～７年度）の出張講座として、市内外でその成果と収集作品を紹介した。

３　今後の展望

被災天守閣の復旧が財源確保を含めて課題である。現在、安全面を考慮し、来訪者には内部への立ち入りを禁止しているが、早期復旧をめざすとともに、引き続き周辺の点検などを適宜行い、二次被害の回避にも努めたい。

博物館法改正に伴うデジタル化を進めるための機器導入がなされていない。今後も関係課と連携して予算を確保し、デジタル化への基盤を整えていきたい。

次年度の企画展は、久留里ゆかりの偉人である新井白石の没後 300 年にあたるため、これを記念した展示を民間の団体と共催で行う。ほかに君津市の魅力を発信できるようなミニ展示や関連イベントを実施する予定である。

令和６年度の各社会教育機関の事業について

【中央図書館】

１　令和６年度事業の概要

多種多様な資料に接する機会、ニーズを的確に把握した図書館資料の収集、必要とする情報を入手しやすい環境の充実を図り、自主的に学び続けられる読書環境の整備に努める。

２　事業目標とその成果

（１）つながる図書館

・読書推進事業や各年代に応じた参加型イベントの実施により、多種多様な資料と人がつながる機会を創出する。

・市全域における図書館サービスを充実させるため、小櫃・上総分室を重点的に整備する。

〈成　果〉

定例のおはなし会や映画観賞会等の開催のほか、秋には君津市子ども読書推進月間の関連事業やブックリサイクルフェア等を開催した。

分室整備については、上総・小櫃分室の資料の入替えを実施した。

（２）利用者満足度の向上

利用者のニーズや実態を把握するため、来館者へのアンケートを実施する。また、アンケート結果を分析し、今後のサービスの参考とする。

〈成　果〉

・６月１日から３０日まで、市民体育館分室における利用の実態を把握するため、利用者アンケートを実施した。

回答数　　１５０件

・１０月１日から３１日まで、中央図書館における開館時間等のアンケートを実施した。

回答数　１，９１４件（うちWEB回答数７１３件）

３　今後の展望

中央図書館で実施した利用者アンケート結果をもとに、社会情勢の変化や市民ニーズを的確に把握した図書館資料を収集し、市民が必要とする情報を提供する。

また、乳幼児などの子育て世代にも気兼ねなく安心して図書館をご利用いただけるよう、「ちゃいるどたいむ」の充実を図る。その一環として、子ども向け定例事業を実施する時間帯の見直しをし、幼少期から本に触れ、親しむきっかけをつくるとともに、誰もが利用しやすい図書館を目指す。

令和６年度事業状況（令和７年１月末現在）

事　業　名	主　な　内　容
中央図書館 資料購入事業	中央図書館、移動図書館及び６分室の図書 8,288 冊購入(2 月末)、逐次刊行物（新聞 25 紙、雑誌 157 誌）を購読。
中央図書館 資料貸出事業	中央図書館、移動図書館及び６分室の貸出等の図書館サービスを行う他、上総分室をはじめとする分室の資料整備を行なっている。 利用状況（全館） 利用者数　98,034 人　貸出冊数　395,561 冊 利用状況（中央図書館） 利用者数　83,262 人　貸出冊数　354,295 冊 入館者数　196,799 人　開館日数　254 日 ・一部、視聴覚資料の提供終了 所蔵するビデオテープ、カセットテープについて、長年の利用による資料の劣化や館内に設置された視聴用機器の故障につながっていたため、6 月 30 日をもって、貸出ならびに館内視聴サービスを終了した。
移動図書館の 運行	・通常巡回 市内 32 か所に 2 週間に 1 度巡回し、貸出等のサービスを行なった。また 10 月から、みふねの里子育て支援センターへの巡回を開始した。 168 日運行 利用者延べ　9,929 人、貸出冊数　26,440 冊 ・特別巡回 夏季休業中に巡回希望の学童保育施設へ巡回を行った。

移動図書館の運行	前期巡回　7 月 23 日～7 月 31 日 後期巡回　8 月 20 日～8 月 28 日 学童保育施設　9 か所 195 人　貸出冊数 757 冊 （数値は通常巡回に含む）
団体貸出	保育園、幼稚園、学校等で授業や保育に必要な資料の団体貸出を行なっている。 保育園　9,301 冊　　その他　2,469 冊 小学校　981 冊　　合計　12,807 冊 中学校　56 冊 （数値は、利用状況（全館）に含む）
中央図書館 読書推進事業	定例事業 ・おはなし会 内容：絵本の読み聞かせ、昔話の語り 毎月第 1・3 土曜日 14 時～　幼　児 14 時 30 分～ 小学生 ・季節のおはなし会 ※夏・秋は子ども行事内で開催 冬のおはなし会　12/21　41 人参加 春のおはなし会　3 月 29 日開催予定 ・本の福袋　1 月 5 日～26 日実施 読む福袋　145 冊貸出、絵本福袋　200 冊貸出 ・わらべうたの時間 内容：親子でわらべうたを楽しむ 毎月第 2・4 木曜日 10 時 30 分～ 0 歳から親子で ・おひざにだっこの絵本の時間 内容：親子で絵本やわらべうたを楽しむ 毎月第 2・4 木曜日 11 時～ 2 歳くらいから親子で

中央図書館 読書推進事業	・ちゃいるどたいむ 毎週木曜日 10 時～正午 ・こどもの読書週間（4/27～5/10） /図書館振興の月（5 月）イベント 4/23～5/26　読書ビンゴを実施　31 名参加 ・来館おはなし会　6 園受付 ・出張おはなし会　10 園受付 ・映画観賞会　毎月第 3 木曜日開催 10 回　814 名参加 ・点訳講座　毎月第 2・4 火曜日 ・点訳講座見学会　11/26　3 人参加 内容：点訳講座の見学と点字器での簡単な文字 打ち体験 ・図書館ブックリサイクルフェア　11/16～17 入場者数　389 人　提供冊数　2,683 冊 ・ミニブックリサイクル　11/19～12/27 中央図書館 1 階エントランスホールにて開催 提供冊数　5,129 冊 各種講座 ・きみつまちライブラリー 「大人が楽しむ絵本の時間」6/25　7 名参加 「ビジネス書読書会」　1/19　6 名参加 ・きみつ郷土学習講座 「長板中形－松原伸生の伝統と展開」 久留里城址資料館　学芸員による講座 9/28　17 名参加 ※まちづくりふれあい講座を活用し実施

中央図書館 読書推進事業	夏休み子どもイベント ・中央図書館×カインズ 夏休みＤＩＹ子ども工作会 7/23・8/4 開催　　75 名参加 ・一日体験図書館員 7/25　中央図書館　　5 名参加 8/6　市民体育館分室　4 名参加 ・夏のちょっとこわーいおはなし会 7/26　41 名参加 ・夏休み子ども映画鑑賞会 7/25.8/1.8.22.29　185 名参加 ・ミニミニブックリサイクル 図書館で除籍となった本の無償配布（児童書） 7/25～9/1 開催　のべ 362 人　1,171 冊提供 読書バリアフリーに向けた取り組み ・「りんごの棚」の設置　10/8 から 内容：特別なニーズがある人を対象に、紙に印刷された資料だけでなく、さまざまな利用しやすい形式の資料や読書を支援するための道具を集めたコーナーを設置した。 場所：こどもとしょかん内ティーンズコーナー 1 階開架　視聴覚コーナー 君津市子ども読書推進月間関連事業 ・読書ビンゴ　59 人参加 ・週末としょかんスタンプラリー　94 人参加 ・おはなしクイズ　356 人参加 ・図書館すごろく　59 人クリア

中央図書館 読書推進事業	・秋のおはなし会　10/19　14 人参加 ・バリアフリー図書体験会　10/20　45 人参加 内容：君津点訳の会と協力した点訳体験や、10 月に中央図書館内に設置した「りんごの棚」でのバリアフリー図書の案内、読書支援機器の展示 図書館友の会主催への協力 ・夏休み図書館わくわく探検ツアー 8/1 開催　参加者 26 名 学校との協力 ・7/24　図書館除籍資料のリユース会 小学校 11 校 229 冊　中学校 6 校 20 冊 ・図書委員がおすすめする本　市内中学校対象 投票総数 80 票 ・11/14～15　図書館除籍資料のリユース会 保育施設 10 施設　小学校 6 校　中学校 1 校 910 冊提供 ・職場体験 7/30～31　周東中　2 名 8/1～2　上総小櫃中 3 名 8/5～6　周西南中　2 名 ・教諭研修受入れ 8/7～8　周西小学校　2 名 8/27～28　小糸小学校　1 名 ・施設見学 10/2　南子安小 2 年生 ・埼玉県小川町立図書館の視察研修受け入れ 10/24

中央図書館 読書推進事業	ボランティアの育成 ・ブックスタートボランティア全体会 5/27 開催 活動中のボランティア数　27 名 ・読み聞かせボランティア講座 11/21　オリエンテーション　20 名参加 11/27、12/10　養成講座 内容：市内の保育園等への読み聞かせを行うボラティアを募集し、活動に必要な知識や技術の習得するための講座 ボランティア登録　15 名 ・ボランティア・保育者向け 「わらべうた・手遊び講座」2 月 26 日、3 月 4 日開催 講師　船橋市地域文庫連絡会　代表　大久保芳枝氏 内容　乳幼児向けおはなし会で使えるわらべうたや手遊びを紹介し、その伝え方を学ぶ ※ボランティア向けスキルアップ研修会と兼ねる。 公民館事業との協力 ・小櫃公民館事業「みんなで中央図書館へ GO！」 7/31　児童 40 名来館 内容：施設見学、読み聞かせ等 ・八重原地区家庭教育学級「八重の桜」 8/9　中央図書館にて開催　16 名参加 内容：「読書の楽しみ方教えます！」 子育て関係課との協力 ・赤ちゃん応援パック事業 5/8　　7 組 15 名（生涯学習交流センター） 6/5　　10 組 24 名（生涯学習交流センター）

中央図書館 読書推進事業	9/4　　22 組 48 名（大和田社宅） 11/20　10 組 21 名（中央図書館） 12/18　 8 組 16 名（生涯学習交流センター） 1/27　　日本製鉄本館 1 階にて開催 ・公立保育園全体研修会　10/22 内容：保育士へのわらべうたの研修 その他各種講座 ・君津市社会福祉協議会との協力 高齢者への読み聞かせ等 7/5　久保青年館にて開催　35 名参加 ・富弘美術館を囲む会千葉県支部「菜の花」との 共催　8/31 内容：詩画家　星野富弘氏に関する朗読会等 ※8/20～9/1 中央図書館 1 階ギャラリーにて 作品展示
図書館利用者 アンケート	・市民体育館分室の利用状況を調査し、今後の 図書館サービスのあり方を検討するため、 来館者にアンケートを実施した。 実施期間：6/1～30（休館日除く 26 日間） 回答者数：150 名 ・中央図書館における開館時間等における アンケートを実施した。 実施期間：10/1～31（休館日除く 27 日間） 回答者数　1,914 名（うち WEB 回答数 713 件）
図書館 「知の拠点化」 推進事業	電子書籍サービス実績 新規申込み　　505 名 ログイン　　延べ 5,775 回 コンテンツ購入数　　201 点　※2 月末時点

図書館 「知の拠点化」 推進事業	総タイトル	10,026 点	※2 月末時点
	コンテンツ貸出	2,252 回	
	電子雑誌	333 タイトル	
	電子雑誌閲覧数	495 回	

令和6年度市主催大会等一覧

	行事名	開催日	参加人数
1	グラウンド・ゴルフ大会	5月25日	92人
2	スポーツ・レクリエーション祭	ボッチャの部 6月30日 モルックの部 10月5日	合計　27チーム　103人 ・ボッチャの部 　13チーム　48人 ・モルックの部 　14チーム　55人
3	３×３バスケットボール大会	9月1日	16チーム　71人
4	あそビバ！	11月17日	56組　118人
5	中学生野球教室	12月15日	6校　64人
6	ニューイヤーマラソン大会	1月18日	211人（市外21人）
7	なわとび大会	2月15日	173人（市外23人）
8	中学生サッカー教室	2月16日	3校　53人
延参加人数			885人

中央図書館及び市民体育館分室
開館時間と休館日の見直しについて

中央図書館

１　概要

中央図書館は、平成３１年４月から、社会人や生徒、学生の利用拡大と利便性向上のため、毎週金曜日の１時間の開館時間延長、火～金曜日の祝日開館を実施している。

開始から５年が経過しているが、開始時と比べて図書館の利用者が総体的に減少しており、当初に増加を見込んでいた利用者層も来館が少なく、開館時間を拡大したことに対する効果が得られていない。

このため、今後効率的な施設運営を継続する必要があることや、職員の働き方改革への対応、利用者アンケートの結果等から、開館時間及び祝日開館について、現状に即した見直しを行う。

また、利用が減少している市民体育館分室についても、開館時間及び祝日開館について見直しを行う。

２　現状及びアンケート結果（開館時間に関する項目）

（１）中央図書館

①利用状況（令和５年度）

・金曜日１９時までの、１時間延長時の利用者は平均１５人
（R5.4～R6.3 の１時間あたり利用者は、平均４１人）

・火曜日～金曜日の祝日の来館者、利用者は土曜日、日曜日と比べて少ない。

②開館時間等に関するアンケート（令和６年１０月実施）

・この１年間で火曜日～金曜日の祝日に、図書館を利用した回数を質問したところ「利用したことがない」「わからない」と回答した人と「無回答」を合わせると約半数（５２％）であった。

・同様に金曜日の延長時間帯の利用に関する回数を質問したところ、「利用したことがない」人が最も多く、「わからない」「無回答」と合わせると、８０％となった。

（２）市民体育館分室

①利用状況（令和５年度）

・利用者は少なく（１日平均７.６人）６０～７０代の利用が目立つ。

・新聞等を閲覧する人などが、日常的に利用している。

②利用者アンケート（令和６年６月実施）

・平日は早い時間にシニア世代が徒歩や自転車で来場し、週末は親子連れが、マイカーで市民体育館や運動公園のイベントに来場した際

に、分室にも立ち寄って滞在していることが多い。
・滞在時間が短く利用時間が３０分以下との回答が約７割であった。

３　見直しの内容

（１）中央図書館

金曜日の開館時間については、現行１９時までを１８時までとし、火～金曜日の祝日を休館日とする。（令和７年度は５日間）

（２）市民体育館分室

閉館時間を３時間早めるとともに、火～金曜日の祝日を休館日とする。（令和７年度は５日間）

施設名	変更前		変更後	
	開館時間	休館日	開館時間	休館日
中央図書館	１０時～１８時 金曜日のみ １０時～１９時	・月曜日 ・年末年始 （12/28～1/4）	１０時～１８時	・月曜日 ・年末年始 （12/28～1/4） ・国民の祝日 （ただし、その日が土曜日及び日曜日にあたる場合を除く）
市民体育館分室	１０時～１７時	・月曜日 ・年末年始 （12/28～1/4） ・市民体育館の休館日	１０時～１４時	・月曜日 ・年末年始 （12/28～1/4） ・市民体育館の休館日 ・国民の祝日 （ただし、その日が土曜日及び日曜日にあたる場合を除く）

４　スケジュール

令和７年　　２月　市民への周知（館内及び各分室、公民館等に掲示）
　　３月　広報による周知
　　４月　開館時間の変更及び祝日休館（土日を除く）の実施

令和７年２０歳のつどいについて

１．実施状況について

実施日：令和７年１月１２日（日）

対象者数：８９０名（住民基本台帳記載者及び電話申し込み者）

参加者数：５８８名

参加率：６６％

【令和７年２０歳のつどい参加状況】

会場	学校区	対象者			参加者	参加率
		総数	住民票	電話申込者		
生涯学習交流センター	周西南中学校	125	111	14	88	70.4%
君津市民文化ホール（中ホール）	君津中学校	218	208	10	153	70.2%
君津市民文化ホール（中ホール）	八重原中学校	97	87	10	65	67.0%
周西公民館	周西中学校	174	152	22	89	51.1%
周南公民館	周南中学校	116	103	13	72	62.1%
周東中学校	周東中学校	78	66	12	64	82.1%
小櫃公民館	旧小櫃中学校	50	43	7	35	70.0%
上総公民館	旧久留里中学校	19	17	2	12	63.2%
松丘コミュニティセンター	旧松丘中学校	5	4	1	4	80.0%
亀山コミュニティセンター	旧亀山中学校	8	5	3	6	75.0%

２．学校統合による学区の変更に伴う今後の２０歳のつどいについて

令和８年には上総小櫃中学校の卒業生が２０歳を迎えることから、事務局体制や実施会場等について検討する必要がある。

第５９回君津地方社会教育推進大会　実績報告

2025.3.21
（担当　君津市）

１　大会概要について

＜開催要項＞

１　趣旨

社会教育は、社会が目まぐるしく変わる中で、「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」をつくり、未来の礎を築く大切な役割を担っている。

そこで、社会教育の推進と、誰もが生涯に渡って学ぶことのできる会の発展をめざし、君津地方４市の社会教育・生涯学習関係者、学校教育関係者などの皆さんが集い、交流を深め、社会教育への理解をより一層深めるべく、本大会を開催する。

今回は、特に児童養護に焦点を充て、児童養護を取り巻く現状と課題について理解を進め、社会教育に出来ることについて考えを深める。

大会テーマ　　学び　つながる　社会教育

２　主催　君津地方社会教育委員連絡協議会

３　共催　日本製鉄株式会社　東日本製鉄所　君津地区

４　後援　君津地方４市教育委員会

５　期日　令和７年１月２６日（日）午後１時３０分～４時１０分

６　会場　日本製鉄株式会社　東日本製鉄所　君津地区
（本館コミュニケーションホール・木更津市築地１－１）

７　日程　13:00～13:30　受付
13:30～14:00　開会行事
主催者あいさつ・表彰状贈呈・来賓祝辞
14:05～14:25　クローバー賞（日本製鉄君津社会貢献賞）
表彰式
14:35～16:00　記念講演会
演題「動き出そう！これからの時代の社会教育」
～児童養護施設から見る、社会教育への期待～
講師　高橋　克己氏
（生活クラブ風の村　はぐくみの杜君津　施設長、君津市社会教育委員）
16:00～16:10　閉会行事

２　実施状況について

（１）参加状況

	参加者（計）	（内）関係者	（内）受賞者
木更津市	３５	3	1
君津市	５８	5	9
袖ケ浦市	１１	4	1
富津市	２１	3	1
クローバー賞	２３		
来賓	2		
計	１５０	１５	１２

合計　　１５０名

４市参加者　　１２５名

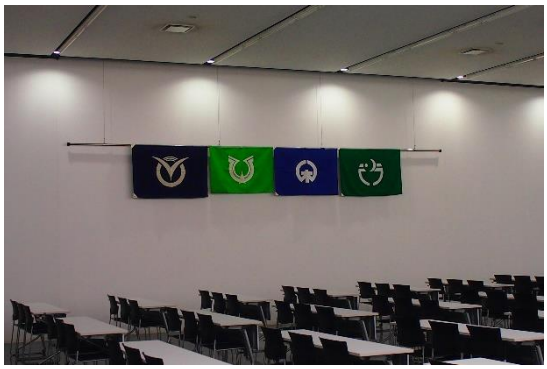
うち　関係者・受賞者等　２７名

（２）収支について　　別紙のとおり

（３）実施を振り返って

・今回は日本製鉄での２回目の開催ということで、前回の資料をベースに実施することができ、昨年より負担感は減り、充実度は増したと思う。
今後､形式を記録に残し､よりよい運営方法が行えるよう模索していきたい。
・クローバー賞の動きの情報が直前まで分からず、少し右往左往したが、無事に対応することができた。次年度は、今年の動きも踏まえ対応したい。
・表彰代表者が１名挨拶を行うのを確認していなかった。今年度、急遽対応したが、次年度、手落ちのないよう、対応したい。
・会場の収容人数は、開会時、クローバー賞の受賞者（子どもたち）が多かったことから一杯のように見えたが、左右と後ろ１列テーブルをはずしたことによるものもあり、あと５０名ぐらいは収容できる見込みがあると感じた。
・控室の張り紙等、細かい点で担当の行き届かない点を各市の担当者がフォローしていただくなど、4 市担当職員で協力しながら、運営を行うことができた。

第59回君津地方社会教育推進大会



第59回君津地方社会教育推進大会

令和6年度公民館夜間利用（21時以降）グループ数

	21時以降利用グループ数	内）主なグループ名 ＊定期利用サークルや、利用回数の多いグループ、会議体グループの数が多い場合は、主なものでも可
君津中央公民館	16グループ	カピオリナファミリー（英語、有料）、クラリネットアンサンブル、オープンハート(ヨガ)　＊回数の多いサークルを抽出
八重原公民館	35グループ	申請書に基づき（定期16、不定期19） 霽月会八重原支部、岬ウインドアンサンブル、八重原PP、ふれあい君津ダンスサークルなど月3回利用、＊陶芸サークル（本焼き）
周西公民館	6グループ	なのはな君津、日本空手協会上総支部、市役所卓球部、青少年相談委員、夢工房、SCHR
周南公民館	5グループ	プレジールドリームアンサンブル、子ども食堂いこうよ、周南剣道スポーツ少年団、貞元剣道クラブ、周南小PTA　※サークルは主なもの。この他、当日利用の弓道場利用あり
小糸公民館	2グループ	茶の湯サークル、卓球なの花
清和公民館	14グループ	清和の古文書を読む会、清和小PTAバレー、社会福祉協議会、館報編集会議、個人の体育館利用含む
小櫃公民館	2グループ	演劇系サークル「ボンデビュ」、青少年相談員会議
上総公民館	4グループ	青少年相談員、市役所卓球部、極真空手、主催事業（手作りサラダを楽しむ教室）

85グループ

公民館の開館時間の変更について（社会教育委員会議資料）

令和７年３月 21 日（金）
生涯学習文化課

○内容

公民館の閉館時刻の前倒し（開館時間の短縮）

理由

社会情勢の変化による夜間利用の減少と費用対効果の観点

・高齢化等による定期的なサークルの減少

・２１時台の利用の状況が減少傾向

○現在の開館状況（閉館時間）

君津市	９時から 22 時（日は 17 時）	休館日	なし
木更津市	９時から 21 時 30 分	休館日	月曜日
富津市	９時から 17 時（火金 21 時）	休館日	月曜日
袖ヶ浦市	９時から 21 時	休館日	月曜日
千葉市	９時から 21 時	休館日	なし

＊参考：祝日、年末年始は全市休館

○２１時以降利用のサンプル調査結果（前回会議資料）

１１月１ヶ月の２１時以降の公民館利用状況（８館分）

全サークルの２６％（概数）

・公民館によって差異がある。（多５２％、少３％）

・１９時３０分より活動開始のサークルが２１時を超える傾向。

○２１時以降利用のサンプル調査（今回会議資料）

令和６年４月～令和７年１月（10 ケ月）分の２１時以降の公民館利用状況（８館分）

全サークルの約２０％（詳細別紙）

○各委員からのご意見